

南地区センター
自主事業

能を楽しま

講師 **加藤真悟** 先生
能楽師 観世流シテ方 梅若研能会所属
重要無形文化財保持者(総合認定)



復曲能「伏木曾我」より

能楽師自らが講師として能の基礎知識や演目の見所を
わかりやすく解説します。初めて勉強したい方も楽し
めます。講師が演じる舞台も二回鑑賞します。

講義：9月10日・10月1日・11月5日・12月3日 全て火曜
場所・時間：3階講義室 13時30分～15時

鑑賞会：11月2日(土) 宝生能楽堂 13:30開演
最寄り駅：JR線・都営三田線「水道橋駅」 能「伏木曾我」 加藤真悟先生 他

12月19日(木) 銀座観世能楽堂 13:00開演
最寄り駅：東京メトロ銀座線・日比谷線・丸の内線「銀座駅」
都営浅草線「東銀座駅」 能「白楽天」 加藤真悟先生 他



加藤 真悟

(かとうしん)先生

【対象・定員】成人・24人(先着順)
【費用】8,000円
(2回の鑑賞会代含む)

【申込】受付中 ※費用を添えて受付へ!

電話申し込みは8/18(土)14時から

南センター
045-741-8812
南区南太田2-32-1



三十二年『虎送』令和三年『和田酒盛』令和四年『不逢森』
新作能『新皇将門』(共に梅若万三郎監修)の制作に携わり
初演のシテを勤める。平成十一年より毎年自主公演「明之會」
を開催する。「真謡会」を主宰して愛好者に謡仕舞の指導を
している。主な披曲『木賊』『鷺』『卒都婆小町』『三輪 白式
神楽』『恋重荷』『望月』『安宅』『砧』『求塚』『道成寺 赤頭』
『石橋』『乱』等。(公財)梅若研能会理事、(一社)復曲能を
観る会代表理事。(公社)能楽協会東京支部著作権関連委員。